

令和元年度前期授業評価（1学年）

伊那北高等学校長

9月26日（木）に実施しました令和元年度前期授業評価における教科及び学年の検討結果は次のとおりです。これらの検討結果を授業改善に活用して参ります。なお、個人情報に関わる記述等については記載していません。

【質問項目】

(1) 授業の進度はあなたにとってどうですか。 (①速い→⑤遅い)
(2) 授業内容の説明や板書の仕方、指示の出し方はあなたにとって分かりやすいですか。 (①大いに思う→⑤全く思わない)
(3) 出される課題や宿題の量はあなたにとって適切ですか。 (①多い→⑤少ない)
(4) 授業で使用するプリント・教材や器具などは、あなたの授業内容の理解に役立っていますか。 (①大いに思う→⑤全く思わない)
(5) あなたは意欲的・積極的に、集中して授業に取り組みましたか。 (①大いに思う→⑤全く思わない)
(6) あなたはこの授業のための予習や復習、提出課題等をしっかりやりましたか。 (①大いに思う→⑤全く思わない)
(7) あなたはこの授業を通して、この科目に対する興味関心が深まりましたか。 (①とても深まる→⑤全く深まらない)
(8) あなたはこの講座の授業を通じて、自分の頭で考え自ら学ぶ力が身につくと思いますか。 (①大いに思う→⑤全く思わない)
(9) 総合的に考えてあなたが満足できる授業ですか。 (①大いに思う→⑤全く思わない)

【R元前期授業評価 教科および学年による考察（1学年）】

(教科による分析)

国語	
◆現代文	満足度の高い授業を行うことができている。特に、「意欲的・積極的に、集中して授業に取り組む」「自分の頭で考え自ら学ぶ力が身につく」の項目は高い評価となった。今後も生徒の思考力・判断力を伸ばす指導をしていきたい。
◆古典	満足度の高い授業を行うことができている。特に、「意欲的・積極的に、集中して授業に取り組む」「自分の頭で考え自ら学ぶ力が身につく」の項目は高い評価となった。今後も生徒の思考力・判断力を伸ばす指導をしていきたい。
社会	
◆世界史	概ね良い評価を得られた。今後も満足度向上に努めたい。
◆現代社会	
数学	
◆数学ⅠA	昨年に比べ全般的に④⑤が増加している。予習復習・課題にしっかりと取り組ませ、相互に満足できる授業にしていきたい。
情報	
◆情報	多くの生徒が満足する授業を展開できているが、(9)③④の生徒が満足できるように改善していきたい。
理科	
◆生物基礎	概ねわかりやすい授業であるとの回答が得られた。複雑な図を板書する際にプリントでも配布してほしいとの意見があり、また板書について否定的な回答結果も少し得られたため対応を検討したい。
◆理数化学	生徒にとって理解しやすい授業内容の説明をしていきたい。電子黒板と板書の仕方を工夫する必要がある。
保健体育	
◆体育	概ねどの項目も良好な結果と捉えている。予習・復習や課題に関して教科として出しているわけではないが、実生活における健康、安全のとらえ方や生涯スポーツの一環として取り組んでくれることを期待したいと思う。授業への集まりもよく、準備体操もしっかり行うことができ、大きな怪我もなかったため良かったと考えている。
◆保健	概ね良好な結果と捉えている。心身の健康というものをあらゆる方向から考える単元であることを認識してもらいながら展開できていると考えている。

芸術

◆美術

どの項目も概ね良好だと考える。例年と同じに進めたが、速いと答えた生徒がやや多い。生徒の変化と考えるが、進度を改めて見直したい。これからもさらに充実した学習となるよう生徒の実態に即した指導方法を工夫していきたい。

◆音楽

概ね生徒が納得できる授業となっているととらえている。しかし、この数字だけでは読み解くことができない生徒の思いはあるように感じる。引き続き授業の中で生徒の様子をよく観察したり、直接的な対話を通してより良い授業を模索していきたい。

英語

◆コミュニケーション英語Ⅰ

全体的に満足のいく授業となっているようだ。英語学習へのモチベーションも高いので、ALTの先生と生徒が英語を楽しんで使えるような授業計画を立てていきたい。

◆英語表現Ⅰ

コミュニケーション英語に比べて、生徒による英語での活動の時間を設定することが難しかった。授業の進捗について評価が分かれているが、時間割の都合上対応が難しいため柔軟に対応していきたい。

家庭科

◆家庭基礎

興味関心をもってもらえるような教材づくりと授業研究にさらに努める。話し合いの時間や考える時間が短いと感じる生徒もいることから、全体の様子を十分配慮して進める。

※ 記入していただいた全ての意見、要望は、各教科・個人にフィードバックして今後の授業改善の参考にします。

【R元前期授業評価 教科および学年による考察（2学年）】

（教科による分析）

国語

◆現代文

満足度の高い授業を行うことができている。昨年度の後期と比較して「予習や復習、提出課題への取り組み」の項目で肯定的な回答が増えているものの、依然として否定的な回答も多く見られるため、今後も継続して生徒が意欲的に学べるような指導を行っていきたい。

◆古典

満足度の高い授業を行うことができている。昨年度の後期と比較して「予習や復習、提出課題への取り組み」の項目で肯定的な回答が増えているものの、依然として否定的な回答も多く見られるため、今後も継続して生徒が意欲的に学べるような指導を行っていきたい。

社会

◆日本史

社会科教室の設備などで生徒に見にくい状況が出ていることを痛感した。
授業以外で生徒が感じている部分が垣間見られた。

◆地理

概ね良い評価を得られた。今後も満足度向上に努めたい。

◆倫理

概ね良い評価を得られた。今後も満足度向上に努めたい。

数学

◆数学ⅡB

昨年の比べ(9)①が増えているが、④⑤も増加し、生徒の授業に対する受け止め方が幅広くなっている。(5)の意欲も同様の傾向を示しており、意欲の薄い生徒を授業に向かせていくことが課題と思われる。

理科

◆物理基礎＋理数物理

多くの生徒にとってほぼ満足のいく授業であるが、理解ができていない生徒がいるのも事実である。授業の中で問題演習ができないので各自で取り組んでほしい。今はわからなくても繰り返す内に理解できるようになるので、今から物理をあきらめないようにしてほしい。

◆物理基礎＋生物

概ねわかりやすく、学問をやる気になれる授業だったようだった。しかしそれが良い授業なのかは疑問である。「授業内容は分からない」けれど「やる気になる」授業をめざしたい。そのためには、「答えは自分で求める」「内容のレベルを上げる」「興味を引くための実験や発問をする」あたりがポイントか。

◆化学

概ね満足という生徒が多いが、探求心や学習意欲を掻き立てられているかはまだまだ不十分である。演示実験等を通して生徒の好奇心を掻き立てるような授業にしていければと考える。

◆理数生物

物理基礎＋生物と同様。

◆地学基礎

映像や写真を用いた説明は生徒の支援になったと思われる。授業で使うプリントの指示が不足していたための確な指示を行いたい。

情報

◆情報

多くの生徒が満足する授業を展開できているが、生徒自らが考え表現する活動に力を入れ、(8)①②の人数を増やしていきたい。

体育

◆体育

概ねどの項目も良好な結果と捉えている。予習・復習や課題に関して教科として出しているわけではないが、実生活における健康、安全のとらえ方や生涯スポーツの一環として取り組んでくれることを期待したいと思う。特に大きな怪我があったわけではないが、集まりの悪さと準備体操への意識が弱まってきたところに着目し、後期に望みたい。

◆保健

概ね良好な結果と捉えている。今の思春期をどのように生きていくのか考えさせながら授業展開しているが、今後の実生活と絡めながら今後も展開していきたい。

芸術

◆美術

どの項目も概ね良好だと考える。これからも個々の生徒の実態を見極めながら、満足できる学習を工夫していきたい。

◆音楽

良好な結果ととらえている。少人数講座であることを生かし、生徒一人ひとりと対話をしながら授業を進めていきたい。

英語

◆コミュニケーション英語Ⅱ

全般的に生徒が満足する授業ができているように思われるが、下位層の生徒が少しずつ増えているので、更なる対応の必要性が考えられる。基本を大切にして進路選択に応えられる授業をしていきたい。また、週末課題を通して様々な英語の問題に触れ継続的な学習習慣を確立できるよう教科指導に努めたい。

◆英語表現Ⅱ

教科書が1年次と変わり不慣れな点を記述する生徒が見受けられた。徐々に授業における語彙語法、文法指導をバランスよく進めながら、苦手意識の多い生徒の英作文のレベルアップをめざし、演習と丁寧な説明解説を吟味し、生徒が意欲的に学習に取り組めるようにしたい。

◆英語総合

前期では、多様な題材の英文を読み考察してきた。今後は、グループディスカッション等の活動を通してアウトプットを試みていきたい。

※ 記入していただいた全ての意見、要望は、各教科・個人にフィードバックして今後の授業改善の参考にします。

【R元前期授業評価 教科および学年による考察（3学年）】

（教科による分析）

3学年	
◆現代文	昨年度（2年次）の同時期と比較して、「分かりやすさ」「授業への積極性」など多くの項目で良い評価となった。文章の読み方、解答の作成方法などの指導を工夫したことがその理由と考えられる。生徒が更に力をつけられるような指導をしていきたい。
◆古典	昨年度（2年次）の同時期と比較して、「分かりやすさ」「教材の適切さ」など多くの項目で良い評価となった。文章の読み方、解答の作成方法などの指導を工夫したことがその理由と考えられる。生徒が更に力をつけられるような指導をしていきたい。
◆選択現代文	非常に満足度の高い授業が展開できた。多くの生徒が意欲的に取り組んでいると考えられる。
◆選択古典	非常に満足度の高い授業が展開できた。多くの生徒が意欲的に取り組んでいると考えられる。
社会	
◆世界史	
◆日本史	概ね良い評価を得た。生徒各自の進路実現はもとより、日本史という科目に対する興味・関心を向上させられるような授業を展開したい。
◆地理	概ね良い評価を得られた。今後も満足度向上に努めたい。
◆倫理	概ね良い評価を得られた。今後も満足度向上に努めたい。
◆政治経済	概ね良い評価を得られた。今後も満足度向上に努めたい。
数学	
◆数学Ⅲ	昨年に比べ(5)(6)の④⑤がやや増加している。予習復習、課題にしっかりと取り組ませたい。
◆数学センター	昨年に比べ、総合の満足度が上がっている。引き続きこの調子でしっかり取り組ませたい。
◆数学記述	昨年に比べ(5)(6)の④⑤が減少している。引き続きこの調子でしっかり取り組ませたい。
理科	
◆物理+理数物理	概ね満足のいく授業のようであった。
◆化学+理数化学	授業進度に関する意見が多く、遅いという意見が多い。一方で進度を早めると理解や興味がわかなくなる可能性もある。丁度いい塩梅を模索したい。
◆化学探求	問題演習中心の授業でわかりやすい授業になっているようであるが、理解度にはだいぶ差がある。特に理論化学で計算が伴うと難しいようである。今後の授業でもう一度全範囲の演習を行うことにより理解を深めたい。
◆生物+理数生物	図を書く機会を減らしているが、図を書いてもらえると良いという意見があったので、工夫を試みたい。
◆生物探求	センター試験向けの授業なので、もう少しわかりやすい授業を展開したい。そのためには、「説明の簡潔化」をすることで時間を生み出して、「類問を多くやる」ことをしたい。
◆地学探求	センター試験向けの授業であるので、演習を多く取り入れ、計算問題など実践的な機会を増やしたい。
体育	
◆体育	概ねどの種目も良好な結果と捉えている。体力維持・運動を楽しむことを前提に楽しんでくれていると考える。今後は、受験勉強が増えていく中でどのように運動と関わっていくことができるか考えられる能力を身に付けていって欲しいと思う。大きな怪我も無く良かった。
◆体育Ⅱ期	現在行っているところです。
芸術	
◆美術	概ね良好だと考える。美術系進学志望の生徒にとっては、授業時間だけでは満足のいく学習にはならないので、自主学習をもっと強く働きかけたい。
◆音楽	良好な結果ととらえている。少人数講座であることを生かし、生徒一人ひとりと対話をしながら授業を進めていきたい。
英語	
◆コミュニケーション英語Ⅲ	解答を配って欲しいという意見があったが、授業で扱っている内容のため解答を配っていない。受験が近づいてきて焦る気持ちがあると思うが、3学年全員が予習前提で自分の力を駆使して、目の前の英文に取り組むことでまだまだ力は伸びるので、焦らず取り組んでもらいたい。
◆英語表現Ⅱ	コミュニケーション英語と同様、解答を配って欲しいという意見があったが、授業で扱っている内容の

ため解答を配っていない。受験が近づいてきて焦る気持ちがあると思うが、3学年全員が予習前提で自分の力を駆使して、目の前の英文に取り組むことでまだまだ力は伸びるので、焦らず取り組んでもらいたい。

◆英語探究 授業進度が遅いと感じている生徒の方が早いと感じている生徒より若干多いので、進め方、グループワークの時間配分など工夫したい。グループワークのメンバー替えの希望があるが、席替え等に充てる時間的余裕がないこと、特編まで残り時間が少ないことから現在のまま進めたいと考えている。

◆PW(プラクティカルライティング) 全体的に見れば満足のいく授業となっているようだが、一人の生徒にとっては、不満であるようだ。英作文のテキストが終了し、個々の進路実現に向けた授業に変えたところなので、満足のいく内容になっていると思う。

◆英語会話 今年度は積極的にALTの先生にも授業に入ってもらったためか、満足に感じる生徒が多いように思われる。コミュ英や英語表現、生徒によっては英語探求もある中、しっかりと予習をしてある生徒が多い。

家庭科

◆ライフデザイン 概ね良好である。今後もさらに少人数講座の利点を生かし、生徒の興味関心を深められる教材づくりに努める。保育実習については高評価であったので継続していく。

※ 記入していただいた全ての意見、要望は、各教科・個人にフィードバックして今後の授業改善の参考にします。

